



## <具体案-5>

# 市民の命を守る「急性期病院」を作ろう

相模原市には市民の「命」を救う「急性期病院」が足りません。(他の政令市と比較しても、圧倒的に少ない現状)

一刻を争う「救急救命」の現場で、救急車の受け入れ先が「たらい回し」になる原因です。

「急性期」から「回復期」に至るまで、市内ワンストップで医療を完結できる病院間の「ネットワーク」構築も併せて必要です。

